

# 「トキめく能登の未来」米づくりに 取り組んでみませんか

令和8年に能登地域でトキの放鳥が決定したことを受け、「能登の里山里海の  
活性化」「トキとの共生」「震災復興」を目指し、新たに認証制度を開始します  
(R 8 年以降に生産するお米が対象)



認証マーク 商標出願中

## 認証制度概要

▶ 認証基準※ **化学肥料・農薬の削減**  
+ **トキの餌場環境整備**

▶ 対象農業者 個人、法人、任意団体  
(JA部会など)

▶ 認証期間 5 年 (毎年の実績報告必要)

▶ 申請期限 米の作付け前まで

▶ 申請先 最寄りの県農林総合事務所

▶ 要綱や様式 石川県ブランド戦略課HP (取組説明)

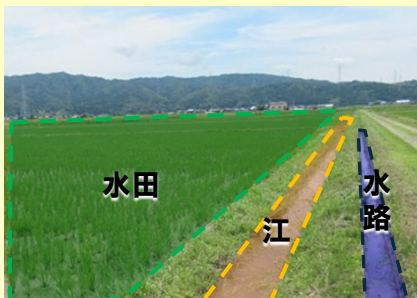
※化学肥料・化学合成農薬の削減等に応じて2区分

区 分	化学肥料・農薬 3 割以上削減	化学肥料・農薬 5 割以上削減
江の設置	いずれか一つ 以上選択	いずれか一つ 以上選択
魚道の設置		
水張水田の設置		必須
冬期湛水		必須
畦畔除草剤不使用		必須
生き物調査	—	年1回以上



## トキの餌場環境整備

### ▶ 江の設置



水田の中干期間も常に湛水状態となる  
よう、深みを作る

### ▶ 魚道の設置



生き物が行き来できるよう、水田と水路を  
つなぐ

### ▶ 水張水田の設置



年間を通して常時湛水又は湿地の状態と  
なるよう管理するとともに、背の高い植物が  
茂らないように管理

### ▶ 冬期湛水



冬期の餌場となるよう、冬期間に水田に  
水を張る

### ▶ 畦畔除草剤不使用



畦畔除草剤を使用せず、畦畔の雑草を  
管理

### ▶ 生き物調査 (6～8月推奨)



取組ほ場の生き物調査を実施し、トキの  
エサとなる生き物の生息状況を把握

支援制度、具体的な事例は裏面

## 認証制度・支援制度に関する問い合わせ先

(認証制度) ブランド戦略課 076-225-1614

中能登農林 農業振興部 0767-52-5522 (羽咋農林) 0767-22-0001

奥能登農林 農業振興部 0768-26-2323 (珠洲農林) 0768-82-3111

(支援制度) 里山振興室 076-225-1673

中能登農林 企画調整室 0767-52-2583 奥能登農林 企画調整室 0768-26-2320

## 支援制度（5割以上削減の区分に取り組む場合）

### ▶ 支援内容

- ハード（必須）江、水田魚道、ビオトープの設置（いずれかを設置）  
 ソフト①（任意）草刈等省力化対策（省力化草刈機の導入等）  
 ソフト②（任意）収量低下対策（鶏ふん堆肥散布等）
- 各1万円/10a

### ▶ 面積要件

概ね50a以上の水田の区域

### ▶ 取組条件

- ①化学肥料及び化学合成農薬の使用を5割以上削減
- ②江、水田魚道、水張水田のいずれかを1つ以上設置
- ③畦畔除草剤不使用、冬期湛水、生き物調査の実施
- ④米づくり認証制度の認証（5割以上削減の区分）を受けること

### ▶ 事業期間

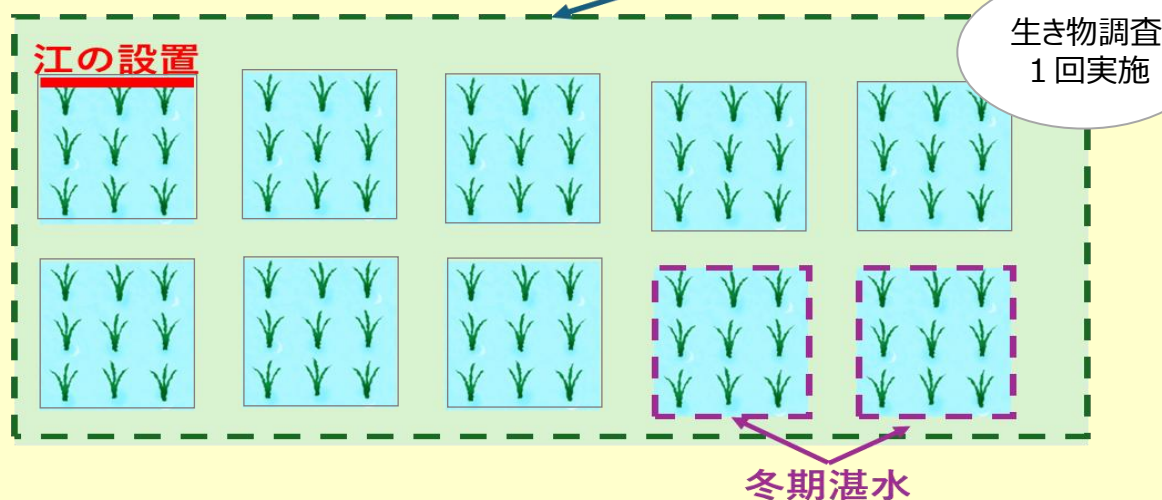
令和7年度～令和8年度



支援制度掲載HP

## 取組例（5割以上削減の区分に取り組む場合）

### ▶ 取組面積3haの場合（30a×10筆で取組） 畦畔除草剤不使用



- ✓ 江の設置（要件10%以上） 3haのうち1筆(30a) = 10%
- ✓ 冬期湛水（要件15%以上） 3haのうち2筆(60a) = 20%
- ✓ 畦畔除草剤不使用（要件 全面積） 3haの田の畦畔全て実施
- ✓ 生き物調査（要件 1回以上） 1回実施

## 認証マークの活用（一部申請が必要です）

### ①商品に貼付して販売（要申請）

精米又は玄米

〔玄米が2等以上  
単一品種で構成のもの〕



3割減



5割減



### ②商品や米づくりのPRに活用



消費者向けHP▶ 皆様のHPにリンクを貼っていただくなど、ぜひご活用ください